

京都精華大学ギャラリーTerra-S 使用申請書 兼 展覧会経費補助申請書

年 月 日

京都精華大学ギャラリーTerra-S 館長殿 **記入例**

私は当展覧会の責任者(ディレクター)として、下記の要領で展覧会を開催するため、京都精華大学ギャラリーTerra-S を使用したく、「展覧会企画書」、「展示プラン図」、「作品・作家資料」及び「事業収支計画書」を添えて申請します。また、下記展覧会を開催するために大学からの経費補助を希望します。展覧会終了後には、「実施報告書」と「経費報告書」をもって大学に報告します。

責任者 (ディレクター)	フリガナ 氏名 セイカ タロウ 精華 太郎 電話番号 (000-0000-0000)	<u>在學生</u>	教職員	卒業生
	住所 〒000-0000 京都府京都市○○○○○○○○○○○○○○	学 年(3 年生)		
	メールアドレス ○○○○○○○@○○○○.○○	所 属(○○学部○○専攻○○コース)		
		学籍番号(00000000000) その他 ()		
監修担当教員氏名 (在學生のみ)	○○○○			
展覧会主催者名	○○○○○○○○○○			
共催者名 (該当者のみ)	○○○○○○○○○○			
展覧会名	○○○○○○○○○○			
希望会期 (搬入・搬出日を含む)	※希望会期の【 】内に「1」、「2」と第二希望までご記入ください。第一希望のみの場合は「1」のみご記入ください。 【 1 】1月 10 日(金)～1月 18 日(土) 搬入 1/8,9 搬出 1/20 【 2 】1月 24 日(金)～1月 29 日(水) 搬入 1/22,23 搬出 1/30 【 】2月 25 日(火)～3月 7 日(日) 搬入 2/22,24 搬出 3/8 ※会期:2/25～3/7は卒業生のみ対象			
展覧会趣旨	画家の後藤靖香氏(京都精華大学芸術学部造形学科洋画コース卒業)の個展。本展のために制作 予定の新作一点と、過去の代表作数点で展示を構成します。後藤氏は、祖父や大祖父など親族の戦争体験に基づき、その過 酷な時代を生き抜いた人々を描いた作品で注目を集めました。その後、大阪の造船所跡地や広島原爆投下目標付近にあった小学校など、展示 場所に応じて当時の人々の葛藤や営みをテーマにした作品を手掛けています。共通するのは、有名無名を問わず、その時代を懸命に生きた人々の 姿を描くことにあり、それが後藤の作品の真のテーマであると言えます。(ギャラリーフール 2016 年度後期企画展 企画書より抜粋)※詳細は別紙			
ギャラリー利用区画	A 区画 ・ B 区画 ・ <u>全区画</u>			
補助金を希望する場合	(補助金の主な用途を以下に記入すること) ・チラシ・ポスター制作 ・デザイン費用 ・作品輸送費	希望金額:	100,000	円
受理日	(担当)	採択日		
備考				

※太枠内を記入してください。